

健保001	項目名	小児慢性特定疾病対策等事業費	
予算書項目	小児慢性特定疾病対策等事業費	ページ	39
年度	R元	所 属 名	
		健康こども部鳥取市保健所 健康支援課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】健康長寿支援係 0857-22-5695		
款 民生費	【10次総の施策体系】3101		
項 児童福祉費	【事業の経過及び背景】		
目 児童福祉総務費	平成30年4月の中核市移行に伴い、小児慢性特定疾病対策事業を実施。 (市：中核市事務、4町：県からの委託事務)		
(単位：千円)	小児慢性特定疾患治療研究事業：昭和49年から平成26年まで		
補正前額	51,380	小児慢性特定疾病医療費助成制度：平成27年1月から開始	
要求額	12,042	対象疾病：762疾病(令和元年7月1日時点)	
総務部長段階査定額	10,170	【事業の目的及び効果】	
市長段階査定額	10,170	○医療費助成：国の定める慢性疾患により、長期にわたって治療が必要となる児童等の健全育成及び医療費等の負担軽減を図るため、小児慢性特定疾病児童(18歳未満(18歳到達時点で当事業の対象であり、引き続き治療が必要な場合は20歳到達まで))を対象に、医療費助成を行う(所得に応じて自己負担あり)。	
区分	補正額	○自立支援事業：小児慢性特定疾病児童等及びその家族の相談に応じ、必要な情報提供・助言を行うとともに、関係機関との連絡調整を図るため、相談支援業務等を行う。	
国・県支出金	5,085	【事業の内容】	
地方債	0	公費負担医療費の実績見込による増 10,128千円	
その他	0	非常勤職員人件費の実績見込による増 42千円	
一般財源	5,085		
計	10,170		
行財政改革課処理欄			

健保002	項目名	野良猫不妊・去勢手術費補助金	
予算書項目	動物愛護事業費	ページ	45
年度	R元	所 属 名	
		健康こども部鳥取市保健所 生活安全課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】動物愛護係 0857-20-3675		
款 衛生費	【10次総の施策体系】4204		
項 保健衛生費	【事業の経過及び背景】		
目 予防費	動物の愛護及び管理に関する法律および鳥取県動物愛護管理推進計画に基づき、犬猫の収容・引取り数の削減に重点的に取り組んでいる。平成24年法改正時の付帯決議により駆除目的での所有者不明の猫(以下「野良猫」という。)の引取は行わないこととなり、野良猫のふん尿被害等、環境悪化の苦情が多く寄せられている。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】		
補正前額	1,250	野良猫のみだりな繁殖を抑制することで、地域の生活環境の保全を図り、「人と動物が共生する社会」の実現を目指す。	
要求額	620	【事業の内容】	
総務部長段階査定額	440	野良猫に対して不妊・去勢手術を行った者に対し、手術費用の7割(上限額10,000円)を助成する事業に関して、当初125頭分の予算を計上していたが、令和元年9月末時点で99頭の申請があり、今後も申請が見込まれることから、440千円(44頭分)の増額補正を行うもの。	
市長段階査定額	440	【事業の実績】	
区分	補正額	平成28年度(7月～) 98頭	
国・県支出金	0	平成29年度 127頭	
地方債	0	平成30年度 137頭	
その他	0		
一般財源	440		
計	440		
行財政改革課処理欄			